

# 長野中央警察署 速度取締り指針

## 長野中央警察署の速度取締り重点

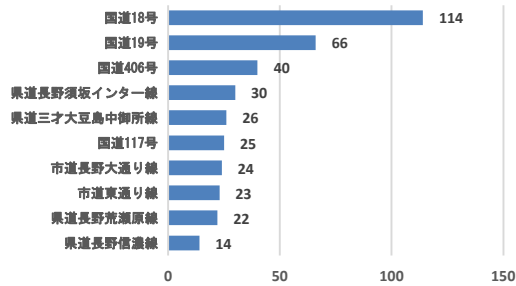
重点路線	重点時間帯	区域	規制速度
国道18号	6:00～22:00	豊野～信濃町	50Km/h
県道長野須坂インター線	6:00～22:00	高田～屋島	50Km/h及び法定
市道長野大通り線	6:00～24:00	鶴賀～三輪・上松	50Km/h

- ★ 重点路線、時間帯以外でも、交通事故実態等に応じて、速度取締りを実施するほか、交差点関連違反など速度違反以外の違反に対する取締り、赤色灯を点灯させたパトカーによる警戒活動を実施します。
- ★ 取締り重点については、交通事故発生状況等により随時見直しを実施します。

## 長野中央警察署管内における交通事故実態

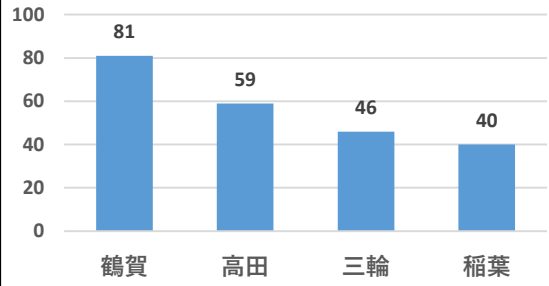
2019年6月～2020年6月の長野中央署管内における人身事故を分析

### 事故多発路線(上位10路線)



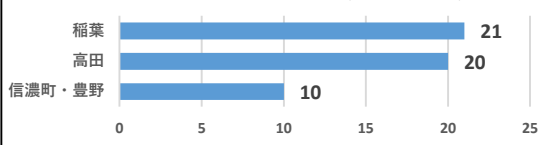
※事故多発路線は国道18号が突出している。

### 事故多発地域(上位4地域)

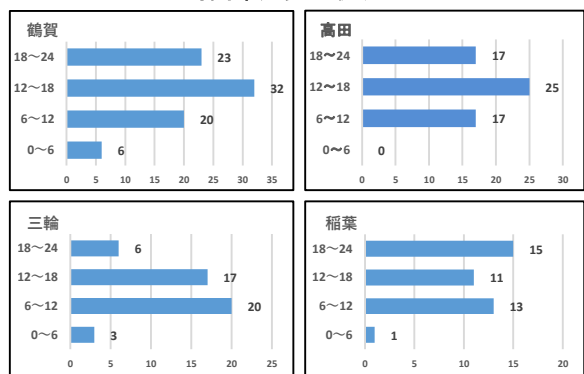


※事故多発地域は長野市街地が上位を占める

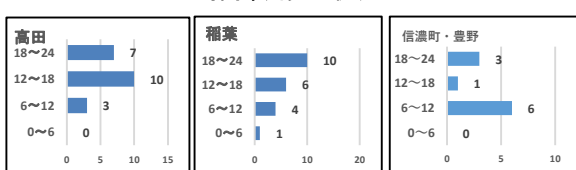
### 国道18号事故多発地域(上位3地区)



### 時間帯別発生状況



### 時間帯別発生状況



## その他の交通指導取締り重点

地域住民からの要望を受け、通学路やゾーン30区域内、事故多発路線においては、可搬式速度違反自動取締装置を使用した取締りを実施します。

### 総合的な速度管理の必要性(長野県警察速度管理指針より)

- 死亡事故に占める規制速度超過事故の割合は60.1%
- 規制速度超過車両による交通事故は、規制速度遵守車両と比べ死亡事故となる確率が5.2倍となる。
- 危険認知速度が高いほど死亡事故になる確率が高くなり、60<sup>km/h</sup>では50<sup>km/h</sup>の2.7倍、70<sup>km/h</sup>では9.1倍となる。